



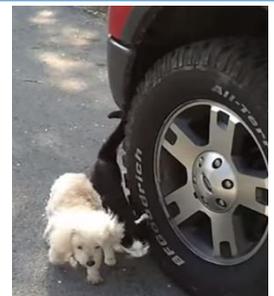
地球家族 の 助け愛

心
あ
っ
た
か
ニ
ュ
ー
ス

NMCAA
NO3

イギリスのハートフルプールにある水底トンネルをうろついていたところを、動物保護団体『ストレイ・エイド』に保護された2匹の犬グレンとバズは実は目の見えないワンコと、それを助けるガイドワンコという関係だそうです。2匹が歩くとき、グレンをリードして、面倒を見て、すぐ近くに寄り添っているのがバズ。彼らのお世話をしているスタッフも、グレンはバズがいてくれるおかげで、自信を持って暮らすことが出来ています」と話している。離れ離れになれば、お互いを求めて鳴きはじめるほど。2匹の絆は深い。引き取りを希望する問い合わせも多数寄せられグレンとバズはこの先もずっと一緒にいることができそうということでした。

犬と猫の助け合いもありません。盲目となった犬と一緒に飼われている猫が



散歩の時には身体をはって、目の見えない犬を誘導しているそうです。

犬のターフェルは白内障となつてしまい、ほとんどベッド上の生活だったそうです。そこへ一匹の野良猫がそつとやってきて、ターフェルに優しく近づいたそうです。飼い主さんは野良猫を引き取りに引きは一緒に生活します。ある日猫が、自分の小さな前足を使ってターフェルをベッドから誘い出したのです。そしてターフェルを導き、そのまま庭へと連れ出しました。

(白ケツトニュースより)



海からは、人間を助けてくれたイルカのお話です。フィリピンのパラワン島沖で漁に出ていたロニー・ダバルさんの漁船が転覆した。体を預けるものは発泡スチロールの板しかなく、冷たい水の中を何時間も漂流するうちに、ロニーさんは意識を失いかけた。そのとき、約30頭のイルカの群れが現れ、ロニーさんを取り囲むと、その体を軽く押すようにしながら陸を目指して進んだ。翌朝、浜辺で目を覚ましたロニーさんは、イルカに囲まれていたのだじゆう、幻覚を見ていたと思っていたと明かした。(カラパイアより)

編集後記

地球上には、人間以外にも多くの生命あるものがいて、助け合っている。やはり地球の家族なのだと思えました。

